

—お客様各位— <お車を安全にお使いいただくために>

## 「レシーバーハッチ挟まれ防止安全装置」のご案内

### <ハッチ付レシーバータンク搭載吸引清掃車における事故・対策について>

吸引清掃車のレシーバータンクは吸引物を排出する際に、油圧装置によりハッチが開閉できる構造となっています。取扱説明書には、油圧装置を使用する作業時は周囲の安全を確認する様に記載しておりますが、ハッチを閉める時に人が挟まれて死亡する等の重大な労働災害事故が発生しています。

挟まれ事故防止のため、日本自動車車体工業会（JABIA）では2017年頃から「レシーバーハッチ挟まれ防止安全装置」の規格を制定し、車両生産時に架装メーカーで車両に取付けを行っています。

2017年以前に生産された車両、および架装オプションによっては「レシーバーハッチ挟まれ防止安全装置」が取付けされていないので、現在も重大な労働災害事故の発生リスクが存在しています。作業の注意喚起と「レシーバーハッチ挟まれ防止安全装置」のご案内いたします。安全装置を取付けることにより、車両をご安全にお使いいただきたく存じます。

### 作業現場イメージ

ハッチ周辺を見ながら  
油圧装置操作ができない

油圧装置操作がされて  
ハッチが閉まろうとしている  
ことに気がつかず挟まれる

「レシーバーハッチ挟まれ防止安全装置」を取付けることにより、ハッチの開閉作業中に警報が鳴動  
→ハッチが動いていることが分かる



### 【取扱説明書記載例】

※レーザーハッチ挟まれ防止安全装置」が取付けられていても、取扱説明書は遵守してください。

※詳しくは各架装メーカー取扱説明書をご参照願います。

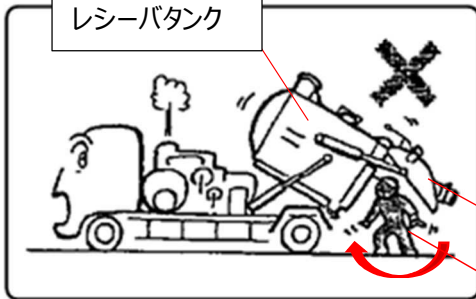
安全の為に必ず守ってください。

[作業時]

⚠ 警告

油圧作業は確実に行ってください。

レシーバタンク



- ・作業範囲に人が入らない様、作業前に周囲の安全を確認してください。
- ・操作銘板の内容に従って操作してください。
- ※誤操作を絶対しないでください。

レーザーハッチ

人がいるのにハッチを閉めると死亡事故等労働災害に繋がる



- ・作業中油圧レバーを勝手に触らないよう、対策を施してください。  
(例) 看板を立てる等
- ・作動中油圧レバーを意図せず触った時の不意の作動を防止するため、油圧レバーストッパーをロック状態にしてください。(P. 2-4-1 参照)

### 【レーザーハッチ挟まれ防止安全装置】

- ①レーザーハッチ開閉動作時に「警報ブザー」または「音声アラーム」を鳴動させる事により、ハッチ開閉操作者以外の人に注意を促す。
- ②意図しないハッチ閉操作で挟まれない様にするため、ハッチ付近にインターロック装置を設ける。

### 【レーザーハッチ挟まれ防止安全装置取付けのご案内】

基本的には 2017 年以前に生産された車両にも取付けることができますが、架装の状況、架装オプション等の有無により、取付けできない場合もございます。

取付け可否、工期、費用等については、各架装メーカーにご相談ください。